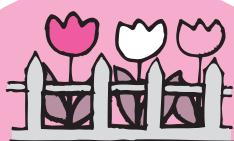




道道の花壇を整備しました

5月 30日

恒例となりました道道豊富遠別線の歩道清掃と花壇の花植えが、今年も沿線住民のボランティアによって行われました。道道に面したさくら町内会、第9町内会、第7町内会の皆さんと、役場職員による協働事業で、今年は天塩川改修工事を行なっている大功建設株の方も地域貢献で参加してください、きれいな通りが完成しました。



6月 5日



第1町内会でも花植えのボランティア

第1町内会では、JR 岩延駅前に花を植えました。これは「花の駅長」として毎年、第1町内会の女性部の皆さんに行なってくれている活動です。



春の北海道クリーン作戦を実施



5月 26日・28日

ほくでん「カミネッコン」による植樹活動 問寒別小中学校、幌延小学校の児童・生徒が挑戦！



北海道電力株式会社では、地域の森林づくりへの支援を行なう「ほくでんグループ みどりのセンター活動」に取り組んでおり、平成20年度からは施工が簡単で苗木の活着が良いカミネッコンによる植樹を全道の事業所で展開しています。

平成21年度は道内23箇所で実施することとし、幌延電力センターでも総合スポーツ公園への植樹を計画しています。

5月26日には問寒別小中学校で児童生徒全員が、28日は電力センターで幌延小学校の5年生がそれぞれカミネッコンの型枠作りと苗木のセットを行ないました。

苗木を植えたカミネッコンは、約1ヶ月後に北電職員によってスポーツ公園に植樹される予定です。

←問寒別小中学校 全校生徒

↓幌延小学校 5年生



春の北海道クリーン作戦を実施



春の北海道クリーン作戦が行なわれました。幌延町内会女性部連絡協議会をはじめ、雪印乳業株幌延工場、北海道電力幌延電力センター、日本原子力研究開発機構幌延深地層研究センター、稚内信用金庫幌延支店、市町村職員年金者連盟幌延支部、役場などから80名の方々に参加いただき、町道や道道のゴミを拾い、きれいな町づくりにご協力くださいました。



6月 2日

※カミネッコンとは…

再生ダンボールから作られた紙型枠のことで、紙で根をしっかりと守るという意味です。これを組み立て、そこに土と苗木を入れて置き植え方式（植え穴を必要としない植栽方式）で植栽を行ないます。